

神奈川県立横須賀工業高等学校（全日制課程工業科）における スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～「地域産業や社会に貢献できる人材」を育成するために、以下のような資質・能力を育みます～

- ・工業科の実習などを通じて、技術・技能を習得するとともに、「あいさつ」「掃除」「身だしなみ」を重んじ、豊かな人間性や他者と協働できる社会人基礎力を育みます。
- ・卒業後の社会での学びに対応できるよう、基礎的・基本的学力を定着させるとともに主体的に学ぶことができる能力を育みます。

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～生徒の進路希望や興味関心に幅広く対応できるよう教育課程を編成し、協働的な学びと個別最適な学びをバランスよく行います～

○教育課程の編成方針

- ・「実習」、「課題研究」を通して、技術・技能の習得及び探究活動を行い、課題や問題を発見できる力を養うとともに、課題を解決する力や他者と協働する社会性を育みます。
- ・2学年では全員がインターンシップに参加し、一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育みます。
- ・各種資格の取得に向けた取組をサポートできるよう指導体制を整え、取得率を高めることで自己肯定感や自己有用感を育みます。

○教育課程の実施指針

- ・外部機関との連携を深め、「実習」、「課題研究」、「インターンシップ」、「資格取得」において内容の充実や指導方法を工夫していくよう努めます。また、建設科2学年では、横須賀市建設業協会の協力により、長期間の現場実習を実施します。
- ・令和2年度より導入した「一人一台端末」を有効活用できるよう、共通教科及び専門教科においてICTを活用した学習活動や学習課題に取り組む機会を多く提供するよう努めます。
- ・資格などの取得に向けて、1学年においては、全員対象の補習の時間を設けて支援しています。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～ 本校ではこのような生徒を求めています ～

- ・工業高校での教育内容を理解し、真剣に本校で学ぶ意欲がある生徒
- ・自ら、行動を起こすことのできるチャレンジ精神にあふれた生徒
- ・資格取得など、ものごとにコツコツと地道に取り組むことができる生徒
- ・高校入学後に部活動や生徒会活動などに取り組む意欲の高い生徒

※ アドミッション・ポリシーについては令和5年度入学者選抜からの運用となります。